

日曜

1年

教科名	科目名	履修条件		必履・選択必履・選択の別	担当教員
国語	現代の国語	なし		必履修	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	最終締め切り日
前期 2	前期 9	前期 4	前期 2	前期 6	前期 9月 2日

教科書・学習書等	新編現代の国語（現国002-901 東京書籍） 学習書	成績評価の方法	学習態度、レポート、テストの成績を総合的に評価
学習の到達目標			
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。			
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	出席記録	教科書範囲	レポートNo.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日
第1回	4月26日	自己を見つめる 「ルリボシカミキリの青」 福岡伸一		P12～P17	1	5月10日		
第2回	5月10日	他者に出会う 「水の東西」 山崎正和		P33～P38	2	5月17日		
第3回	5月17日	視野を広げる 「無彩の色」 港 千尋		P78～P86	3	6月7日		
第4回	5月31日	言葉と生活 異なる種類の文章を読み比べよう		P56～P62	〃			
第5回	6月7日	社会と関わる 「鍋洗いの日々」 村上信夫		P100～P105	4			
前期 テスト	6月21日	第1回テスト（範囲：レポート1, 2, 3）		受験したら○→		受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		
第6回	6月28日	世界とつながる 「美しさの発見」 高階秀爾		P152～P159	4	7月5日		
第7回	7月5日	世界とつながる 「りんごのほっぺ」 渡辺美佐子		P160～P168	5	7月19日		
第8回	7月19日	未来に目を向ける 「真の自立とは」 鷲田清一		P193～P201	6	8月26日		
第9回	8月23日	言葉と生活 グラフや写真の読み取り方		P63～P66	〃			
テスト	9月6日	第2回テスト（範囲：レポート4, 5, 6）		受験したら○→		受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		

履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 必要面接時数は4回ですが、なるべく全てのスクーリングに出席するよう心がけること。 レポートの提出期限を守り、本試験での受験を心がけること。
--------	--

日曜

1年

教科名	科目名	履修条件		必履・選択必履・選択の別	担当教員
国語	言語文化	なし		必履修	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	最終締め切り日
後期 2	後期 9	後期 4	後期 2	後期 6	後期 1月27日

教科書・ 学習書等	新編言語文化（言文002-901 東京書籍） 学習書	成績評価の方法	学習態度、レポート、テストの成績を総合的に評価
学習の到達目標			
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。			
知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。		論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	出席記録	教科書範囲	レポートNo.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日
第1回	10月11日	随筆 「さくらさくらさくら」 俵万智		P10～P17	1	11月1日		
第2回	10月25日	詩歌 柳あをめる【短歌】		P54～P57	”			
第3回	11月1日	古文入門 古文学習のしるべ1 古文の言葉と仮名遣い 児のそら寝『宇治拾遺物語』		P128～P131	2	11月8日		
第4回	11月8日	漢文入門 訓読の基本 訓読 格言		P218～P221	3	11月29日		
第5回	11月15日	故事成語 五十歩百歩『孟子』		P230～P231	”			
第6回	11月29日	小説 「とんかつ」 三浦哲朗①		P24～P35	4			
テスト	12月6日	第1回テスト（範囲：レポート1, 2, 3）		受験したら○➡		受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		
第7回	12月13日	小説 「とんかつ」 三浦哲朗②		P24～P35	4	12月20日		
第8回	12月20日	詩歌 雪の深さを【俳句】		P58～P61	5	1月10日		
第9回	1月10日	随筆 亀山殿の御池に『徒然草』		P146～P147	6	1月17日		
テスト	1月31日	第2回テスト（範囲：レポート4, 5, 6）		受験したら○➡		受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		

履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 必要面接時数は4回ですが、なるべく全てのスクーリングに出席するよう心がけること。 レポートの提出期限を守り、本試験での受験を心がけること。
--------	--

日曜

1年

教科名	科目名	履修条件		必履・選択必履・選択の別	担当教員
公民	公共	特になし		必履修	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	最終締め切り日
後期 2	後期 9	後期 2	後期 2	後期 6	後期 1月27日

教科書・ 学習書等	教科書：「公共」（東京書籍：公共002-901） 学習書：「ライブ！2026 公共を考える」（帝国書院）	成績評価の方法	平常点（授業態度）、レポート、テストの成績を総合的に評価
学習の到達目標			
人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生き平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。			
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
現代の諸問題について考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解する。	現実社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力を養う。	公共的な空間に生き国民権を担う公民として、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚を深める。	

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	出席記録	教科書範囲	レポートNo.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日
第1回	10月4日	公共的な空間をつくる私たち 公共的な空間における人間としての在り方生き方		p. 10 ~35	1	10月25日		
第2回	10月11日							
第3回	10月25日	公共的な空間における基本的原理		p. 36 ~55	2	11月8日		
第4回	11月8日	民主政治と私たち		p. 58 ~83	3	11月15日		
第5回	11月15日	まとめ						
後期 テスト	11月29日	第1回テスト（範囲：レポート1, 2, 3）					受験しなかった場合は再試を申し込みましょう	
第6回	12月6日	法の働きと私たち		p. 84 ~111	4	12月13日		
第7回	12月13日	経済社会で生きる私たち		p. 112 ~145	5	1月10日		
第8回	1月10日	私たちの職業生活 国際社会のなかで生きる私たち		p. 146 ~195	6	1月17日		
第9回	1月17日	まとめ						
テスト	1月31日	第2回テスト（範囲：レポート4, 5, 6）					受験しなかった場合は再試を申し込みましょう	

履修上の注意	各レポートの提出期限を遵守すること。テストまでに対象のレポートが全て合格していること。テスト当日にレポートを提出しても受験できないので注意すること。
--------	--

日曜

1年

教科名	科目名	履修条件			必修・選択必修・選択の別	担当教員
理科	生物基礎	なし			選択必修	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	レポート・放送視聴票最終締め切り日	
前期 2	前期 9	前期 8	前期 2	前期 6	前期 9月 2日	

教科書・ 学習書等	東京書籍 『改訂 新編 生物基礎』 (生基002-902) NHK出版 新編生物基礎 学習書	対応視聴番組※	成績評価の 方法	学習態度, レポート, テストの成績を総合的に評価
		NHK高校講座 「生物基礎」		
学習の到達目標				
物質とその変化に関わり, 理科の見方・考え方を働かせ, 見通しをもって観察・実験を行うことなどを通して, 物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
日常生活や社会との関連を図りながら, 物質とその変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに, 科学的に探究するために必要な観察, 実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。		科学と人間生活の関わりについて, 見通しをもって観察, 実験などを行い, 得られた結果を分析して解釈し, 表現するなど, 科学的に探究している。		科学と人間生活の変化に主体的に関わり, 見通しをもって振り返り振り返りするなど, 科学的に探究しようとしている。

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲 (レポート番号)	対応視聴番組※の回	出席記録	教科書範囲	レポートNo.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日
第1回	4月19日	1編 生物の特徴 1章 生物の共通性と共通性	1~4		P14~33	1			
第2回	4月26日	2章 生物とエネルギー 2編 遺伝子とそのはたらき 1章 遺伝情報とDNA	5~9		P34~54	1・2	No.1 5月10日		
第3回	5月10日	2章 遺伝情報とタンパク質	10~16		P55~73	2	No.2 5月17日		
第4回	5月17日	3編 ヒトの体の調節 1章 ヒトの体を調節するしくみ	17~19		P80~95	3			
第5回	5月31日	1章 ヒトの体を調節するしくみ	20~23		P96~111	3・4	No.3 6月7日		
第6回	6月7日	2章 免疫のはたらき	24~27		P112~121	4	No.4 6月21日		
テスト	6月28日	第1回テスト (範囲: レポート1, 2, 3)		受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		
第7回	7月5日	4編 生物の多様性と生態系 1章 植生と遷移	28~30		P128~141	5			
第8回	7月19日	1章 植生と遷移 2章 生態系と生物の多様性	31~35		P142~155	5・6	No.5 8月23日		
第9回	8月23日	2章 生態系と生物の多様性	36~40		P156~169	6	No.6 8月31日		
テスト	9月6日	第2回テスト (範囲: レポート4, 5, 6)		受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		

履修上の注意	必要面接時間数が多いので欠席しないこと。レポートが合格していないとテストを受けることはできません。レポート提出期限を守ってください。
--------	--

日曜

1年

教科名	科目名	履修条件		必修・選択必修・選択の別	担当教員
保健体育	体育①	なし		必修修	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	最終締め切り日
前期 1	前期 7	前期 5	前期 1	前期 2	前期 9月 2日
後期 1	後期 7	後期 5	後期 1	後期 2	後期 1月27日

教科書・学習書等	大修館書店 現代高等保健体育050-901・NHK出版学習書	成績評価の方法	学習態度、レポート、テストの成績を総合的に評価
学習の到達目標			
各種の運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動をするための課題を発見し、親しむ態度を養う。			
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
体育理論との関連を図り、選択した種目の基本的な技術を身に付ける。	自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的に解決することができる。	公正に対する意識を強く持ち、性別や年齢、障がいの有無にかかわらずスポーツを楽しむことができる。	

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	出席記録	教科書範囲	レポートNo.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日		
前期	第1回	4月19日		オリエンテーション 体育理論 (No, 1について)		P136~P143	1	4月26日		
	第2回	4月26日		体育理論 (No, 2について)		(学習書) P86~87	2	5月17日		
	第3回	5月17日		体づくり運動						
	第4回	5月31日		バドミントン						
	第5回	6月7日		〃						
	第6回	6月21日		〃						
	第7回	7月19日		〃						
	テスト	9月6日			第1回テスト（範囲：レポート1，2）		受験したら〇➡			

後期	第1回	10月4日		オリエンテーション 体育理論 (No, 3について)		P144~P149	3	10月25日		
	第2回	10月25日		体育理論 (No, 4について)		(学習書) P88~91	4	11月8日		
	第3回	11月8日		体づくり運動						
	第4回	11月15日		バスケットボール・ニュースポーツより選択						
	第5回	11月29日		〃						
	第6回	12月6日		〃						
	第7回	12月13日		〃						
	テスト	1月10日			第2回テスト（範囲：レポート3，4）		受験したら〇➡			

履修上の注意	前後期、第1回、第2回およびテストは教室で行うため体操服は不要。教科書・学習書・レポートを持参すること。前後期、第3回～第7回は体育館で行う。本校指定の体操服・シューズで参加すること。テストの出席は必要面接時間数には入りません。必要面接時間の5時間で授業をとってください。
--------	--

日曜

教科名	科目名	履修条件		必履・選択必履・選択の別	担当教員
保健体育	保健	なし		必履修	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	最終締め切り日
後期 2	後期 9	後期 2	後期 2	後期 6	後期 1月27日

教科書・学習書等	大修館書店 現代高等保健体育050-901・NHK出版学習書	成績評価の方法	学習態度、レポート、テストの成績を総合的に評価
学習の到達目標			
個人および社会生活における健康・安全について理解を深め、健康について自他や社会の課題を発見し、生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指す。			
知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
個人だけでなく社会生活について総合的に理解できる。		自他や社会の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考したり判断したりすることができる。	現在および将来の生活を健康で活力に満ちた明るく豊かなものにすることができる。

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	出席記録	教科書範囲	レポートNo.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日
第1回	10月4日	・オリエンテーション 現代社会と健康（健康の考え方と成り立ち、私たちの健康のすがた、生活習慣病の予防と回復、がんの原因と予防、がんの治療と回復）		p 6～19	1			
第2回	10月11日	現代社会と健康（健康の考え方と成り立ち、私たちの健康のすがた、生活習慣病の予防と回復、がんの原因と予防、がんの治療と回復）		p 6～19	1	11月8日		
第3回	11月8日	現代社会と健康（運動と健康、食事と健康、休養・睡眠と健康、喫煙と健康、飲酒と健康、薬物乱用と健康）		p 20～35	2	11月15日		
第4回	11月15日	現代社会と健康（精神疾患の特徴、精神疾患の予防、精神疾患からの回復、現代の感染症、感染症の予防、性感染症・エイズとその予防、健康に関する意志決定・行動選択、健康に関する環境づくり）		p 36～58	3	11月29日		
第5回	11月29日	まとめ						
後期 テスト	12月6日	第1回テスト（範囲：レポート1, 2, 3）		受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう	
第6回	12月13日	安全な社会生活（事故の現状と発生要因、安全な社会の形成、交通における安全、応急手当の意義とその基本、日常的な応急手当、心肺蘇生法）		p 60～74	4	12月20日		
第7回	12月20日	生涯を通じる健康（ライフステージと健康、思春期と健康、性意識と性行動の選択、妊娠・出産と健康、避妊法と人工妊娠中絶、結婚生活と健康、中高年期と健康、働くことと健康、労働災害と健康、健康的な職業生活）		p 76～98	5	1月10日		
第8回	1月10日	健康を支える環境づくり（大気汚染と健康、水質汚濁・土壌汚染と健康、環境と健康にかかわる対策、ごみの処理と上下水道の整備、食品の安全性、食品衛生にかかわる活動、保健サービスとその活用、医療サービスとその活用、医薬品の制度とその活用、さまざまな保健活動や社会的対策、健康に関する環境づくりと社会参加）		p 100～129	6	1月17日		
第9回	1月17日	まとめ						
テスト	1月31日	第2回テスト（範囲：レポート4, 5, 6）		受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう	

履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書や学習書をもとに学習を進めてください。 ・レポートの内容は、教科書や学習書に載っていますので、空欄のないように提出してください。 ・空欄のあるレポートや内容が充実していないレポートについては再提出になります。 ・提出期限に遅れたレポートは点数がつきません。 ・テストの出席は必要面接時間には入りません。 ・必要面接時間数は少ないですが、授業に出ることで理解も深まりますし、レポートの提出もスムーズになると思います。
--------	--

日曜

1年

教科名	科目名	履修条件		必履・選択必履・選択の別	担当教員
外国語	英語コミュニケーション基礎	特になし		選択	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	最終締め切り日
前期 2	前期 9	前期 8	前期 2	前期 6	前期 9月2日

教科書・学習書等	本校独自の教材プリント	対応視聴番組※	成績評価の方法	学習態度、レポート、テストの成績を総合的に評価
		NHKテレビ高校講座 ベータシックス英語		
学習の到達目標				
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどの基礎的な能力を養う。				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
外国語の学習を通じて、言語やその運用に関する知識を身につけていると共に、その背景にある文化などを理解している。また、外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを適切に理解している。		外国語で話したり聞いたりして、情報や自分の考えなどを思考・判断し、適切に整理して伝えている。		英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	対応視聴番組※の回	出席記録	教科書範囲	レポートNo.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日
第1回	4月19日	オリエンテーション Lesson 1 We Choose	1～4回		p.15～p.20				
第2回	4月26日	Lesson 1 We Choose Lesson 2 World Foods	5～8回		p.15～p.20 p.21～p.26	1	5月10日		
第3回	5月10日	Lesson 2 World Foods Lesson 3 Sanshin Day	9～12回		p.21～p.26 p.27～p.32	2	5月17日		
第4回	5月17日	Lesson 3 Sanshin Day	13～16回		p.27～p.32	3	6月7日		
第5回	6月7日	Lesson 4 Our Life	17～20回		p.33～p.38				
前期 テスト	6月21日	第1回テスト（範囲：レポート1, 2, 3）		受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		
第6回	6月28日	Lesson 4 Our Life Lesson 5 Super Cool Biz Project	21～24回		p.33～p.38 p.39～p.44	4	7月5日		
第7回	7月5日	Lesson 5 Super Cool Biz Project	25～28回		p.39～p.44	5	7月19日		
第8回	7月19日	Lesson 6 The Power of Bonds	29～32回		p.49～p.54				
第9回	8月23日	Lesson 6 The Power of Bonds	33～36回			6	8月30日		
テスト	9月6日	第2回テスト（範囲：レポート4, 5, 6）		受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		

履修上の注意	英語は自分で学ぶのが大変なので必面が多くなっています。必ずスクーリングに出席しましょう。
--------	--

日曜

1年

教科名	科目名	履修条件		必履・選択必履・選択の別	担当教員
外国語	英語コミュニケーション基礎	特になし		選択	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	最終締め切り日
後期 2	後期 9	後期 8	後期 2	後期 6	後期 1月27日

教科書・ 学習書等	本校独自の教材プリント	対応視聴番組※	成績評 価の 方法	学習態度、レポート、 テストの成績を総合的に評価
		NHKテレビ高校講座 ベーシック英語		
学習の到達目標				
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどの基礎的な能力を養う。				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
外国語の学習を通じて、言語やその運用に関する知識を身につけていると共に、その背景にある文化などを理解している。また、外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを適切に理解している。		外国語で話したり聞いたりして、情報や自分の考えなどを思考・判断し、適切に整理して伝えている。		英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	対応視聴番組※ の回	出席 記録	教科書範囲	レポ ート No.	提出期限	送付・提 出した日	レポート 受取日
第1回	10月11日	オリエンテーション Lesson 1 We Choose	1～4回		p.15～p.20				
第2回	10月25日	Lesson 1 We Choose Lesson 2 World Foods	5～8回		p.15～p.20 p.21～p.26	1	11月8日		
第3回	11月8日	Lesson 2 World Foods Lesson 3 Sanshin Day	9～12回		p.21～p.26 p.27～p.32	2	11月15日		
第4回	11月15日	Lesson 3 Sanshin Day	13～16回		p.27～p.32	3	11月29日		
第5回	11月29日	Lesson 4 Our Life	17～20回		p.33～p.38				
後期 テスト	12月6日	第1回テスト（範囲：レポート1，2，3）		受験したら○→			受験しなかった場合は 再試を申し込みましょう		
第6回	12月13日	Lesson 4 Our Life Lesson 5 Super Cool Biz Project	21～24回		p.33～p.38 p.39～p.44	4	12月20日		
第7回	12月20日	Lesson 5 Super Cool Biz Project	25～28回		p.39～p.44	5	1月10日		
第8回	1月10日	Lesson 6 The Power of Bonds	29～32回		p.49～p.54				
第9回	1月17日	Lesson 6 The Power of Bonds	33～36回			6	1月24日		
テスト	1月31日	第2回テスト（範囲：レポート4，5，6）		受験したら○→			受験しなかった場合は 再試を申し込みましょう		

履修上の注意	英語は自分で学ぶのが大変なので必免が多くなっています。必ずスクーリングに出席しましょう。
--------	--

日曜
1年

教科名	科目名	履修条件			必修・選択必修・選択の別	担当教員
家庭	家庭総合	なし			選択必修	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	レポート・放送視聴票最終締め切り日	
前期 2	前期 9	前期 6	前期 2	前期 6	前期 9月 2日	
後期 2	後期 9	後期 6	後期 2	後期 6	後期 1月27日	

教科書・学習書等	東京書籍 (2東書 家総002-901) 「家庭総合 自立・共生・創造」・「Super Live View 家庭科」	対応視聴番組※ NHK高校講座「家庭総合」	成績評価の方法	学習態度、レポート、テストの成績を総合的に評価
学習の到達目標				
生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。				
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的・基本的な知識や技能を身に付ける。	自分と家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見だし、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現することができるようにする。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実に向上を図ろうとする実践的な態度を身に付ける。		

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲 (レポート番号)	対応視聴番組※の回	出席記録	教科書範囲	レポートNo.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日
前期	第1回	4月19日 第1章 生涯を見通す 第2章 人生をつくる 1 人生をつくる	1, 2, 7		p10～p27	1			
	第2回	4月26日 第2章 人生をつくる 2 家族・家庭を見つめる 3 これからの家庭生活と社会	3, 4		p28～p43	1,2	No.1 5月10日		
	第3回	5月10日 第2章 人生をつくる 2 家族・家庭を見つめる 3 これからの家庭生活と社会	5, 6		p28～p43	2	No.2 5月17日		
	第4回	5月17日 第8章 住生活をつくる	3 1, 3 2		P204～P230	3	5月31日		
	第5回	5月31日 第7章 衣生活をつくる	2 5, 2 6, 2 7, 3 0		P162～P203	4	6月7日		
	第6回	6月7日 実習 (刺し子コースターの製作)	2 8			刺し子コースターは、No.5のレポートとともに封筒に入れて提出すること			
	テスト	6月21日 第1回テスト (範囲: レポート1, 2, 3)		受験したら○→		受験しなかった場合は再試を申し込みましょう			
	第7回	6月28日 実習 (刺し子コースターの製作)	2 9			刺し子コースターは、No.5のレポートとともに封筒に入れて提出すること			
	第8回	7月5日 第9章 経済生活を営む 1～3	3 6, 3 7		P232～P245	5	8月23日		
	第9回	8月23日 第9章 経済生活を営む 4～6	3 8, 3 9		P246～P257	6	8月26日		
テスト	9月6日 第2回テスト (範囲: レポート4, 5, 6)		受験したら○→		受験しなかった場合は再試を申し込みましょう				

後期	第1回	10月4日 第6章 食生活をつくる 1～3	1 9, 2 0		P104～P121	7			
	第2回	10月11日 第6章 食生活をつくる 1～7	2 1, 2 2		P104～P161	7, 8	No.7 10月25日		
	第3回	10月25日 第6章 食生活をつくる 3～7	2 3, 2 4		P122～P161	8	11月8日		
	第4回	11月8日 第3章 子どもと共に育つ 1～3	9, 1 0		P44～P61	9	11月15日		
	第5回	11月15日 第3章 子どもと共に育つ 4～5	1 1, 1 2		P62～P75	10	11月29日		
	第6回	11月29日 第4章 超高齢社会を共に生きる	1 3, 1 4, 1 5, 3 3		P76～P93	11	12月13日		
	テスト	12月13日 第3回テスト (範囲: レポート7, 8, 9)		受験したら○→		受験しなかった場合は再試を申し込みましょう			
	第7回	12月20日 実習・演習	3 4, 3 5						
	第8回	1月10日 第5章 共に生き、共に支える 第10章 持続可能な生活を営む 第11章 これからの生活を創造する	8, 1 6, 1 7, 1 8		P94～P103, P252～P267	12	1月20日		
	第9回	1月17日 まとめ	4 0						
テスト	1月31日 第4回テスト (範囲: レポート10, 11, 12)		受験したら○→		受験しなかった場合は再試を申し込みましょう				

履修上の注意	実験・実習をおこないます。その内容等は適宜スクリーニングでお知らせします。実習費が必要です。(感染症の発生状況等により、実習内容を変更することがあります)
--------	---

日曜

1年

教科名	科目名	履修条件			必修・選択必修・選択の別	担当教員
情報	情報 I	なし			必修修	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	レポート・放送視聴票最終締め切り日	
前期 2	前期 9	前期 4	前期 2	前期 6	前期 9月 2日	

教科書・ 学習書等	東京書籍 新編情報 I 2 東書情 I 0 0 2 - 9 0 1 NHK出版 新編情報 I 7 0 1 学習書	対応視聴番組※	成績評価の 方法	学習態度、レポート、テストの成績を総合的に評価
		NHK高校講座 「情報 I」		
学習の到達目標				
<p>情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。</p> <p>(2) 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。</p> <p>(3) 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。</p>				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身に付けているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。		事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。		情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	対応視聴番組※の回	出席記録	教科書範囲	レポート No.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日
前期	第1回	4月19日	1章 情報で問題を解決する 1～7	1～5		p8～p21	No.1	4月26日	
	第2回	4月26日	1章 情報で問題を解決する 8～10			p22～p34	No.2	5月10日	
	第3回	5月10日	2章 情報を伝える 11～14	6～10		p36～p43	No.3		
	第4回	5月17日	2章 情報を伝える 15～20			p44～p62	No.3	6月7日	
	第5回	6月7日	ソフトウェアの操作実習			p154～p160			
	テスト	6月21日	第1回テスト（範囲：レポート1, 2, 3）		受験したら○→		受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		
	第6回	6月28日	3章 コンピュータを活用する 21～26	11～15		p64～p75	No.4	7月5日	
	第7回	7月5日	3章 コンピュータを活用する 27～30			p76～p90	No.5	7月19日	
	第8回	7月19日	4章 データを活用する 31～35	16～20		p92～p101	No.6		
	第9回	8月23日	4章 データを活用する 36～40			p102～p118	No.6	8月30日	
テスト	9月6日	第2回テスト（範囲：レポート4, 5, 6）		受験したら○→		受験しなかった場合は再試を申し込みましょう			

履修上の注意	スクリーニングではパソコン操作実習もできるだけ取り入れていきます。一度休むと分からなくなりやすいので、休まず出席してください。
--------	---

日曜

1年

教科名	科目名	履修条件			必修・選択必修・選択の別	担当教員
情報	情報 I	なし			必修修	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	レポート・放送視聴票最終締め切り日	
後期 2	後期 9	後期 4	後期 2	後期 6	後期 1月27日	

教科書・ 学習書等	東京書籍 新編情報 I 2 東書情 I 002-901 NHK出版 新編情報 I 701 学習書	対応視聴番組※	成績評価の 方法	学習態度、レポート、テストの成績を総合的に評価
		NHK 高校講座 「情報 I」		
学習の到達目標				
<p>情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。</p> <p>(2) 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。</p> <p>(3) 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。</p>				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身に付けているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。		事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。		情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	対応視聴番組※の回	出席記録	教科書範囲	レポート No.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日
後期	第1回	10月11日	1章 情報で問題を解決する 1～7	1～5		p8～p21	No.1	10月25日	
	第2回	10月25日	1章 情報で問題を解決する 8～10			p22～p34	No.2	11月8日	
	第3回	11月8日	2章 情報を伝える 11～14	6～10		p36～p43	No.3		
	第4回	11月15日	2章 情報を伝える 15～20			p44～p62	No.3	11月29日	
	第5回	11月29日	ソフトウェアの操作実習			p154～p160			
	テスト	12月6日	第1回テスト（範囲：レポート1, 2, 3）		受験したら○➡		受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		
	第6回	12月13日	3章 コンピュータを活用する 21～26	11～15		p64～p75	No.4	12月20日	
	第7回	12月20日	3章 コンピュータを活用する 27～30			p76～p90	No.5	1月10日	
	第8回	1月10日	4章 データを活用する 31～35	16～20		p92～p101	No.6		
	第9回	1月17日	4章 データを活用する 36～40			p102～p118	No.6	1月24日	
テスト	1月31日	第2回テスト（範囲：レポート4, 5, 6）		受験したら○➡		受験しなかった場合は再試を申し込みましょう			

履修上の注意	スクリーニングではパソコン操作実習もできるだけ取り入れていきます。一度休むと分からなくなりやすいので、休まず出席してください。
--------	---